

平成 30 年度 事業計画書

公益財団法人 八王子市学園都市文化ふれあい財団

I 平成 30 年度経営方針

1. 29 年度事業の概要

平成 29 年度は、第 2 次中期経営計画の 2 年目として同計画に掲げる施策・目標の達成と、当年度経営方針に基づき、鋭意取り組みました。その結果、事業活動収支（経常収支）において「収支差額の黒字」を達成することができました。また平成 27 年度に認証取得した ISO9001 品質マネジメントシステムの更新審査の結果、更新可能との判定を受けました。一方市制施行 100 周年記念の事業を数多く、かつ積極的に取り組んだ年度でもありました。

各事業の主な内容について、まず文化事業では、八王子大音楽祭を約 1 ヶ月に渡って 127 事業を実施したほか、多摩地域の伝統文化を紹介する多摩伝統文化フェスティバル「伝承のたまてばこ」を 2 日間にわたり 21 事業を実施しました。また、夢美術館では、市制 100 周年事業の特別展として銅版画家・清原啓子展などの開催のほか、「はちおうじ」をテーマにした市民公募展を開催しました。

次にコミュニティ事業では、八王子まつりにおいて市制 100 周年のお祝いとして、山車 19 台が一堂に集結する「山車総覧」を実施するなど様々な取り組みを行いました。

次にスポーツ事業では、上柚木公園の陸上競技場で行った小学生 50m 競技大会「はちおうじダッシュ！」に児童競技者 570 人が参加しました。

最後に学園都市づくり事業では、「夏休み子どもいちょう塾」、「八王子学生 CM コンテスト」を実施しました。

第 2 次中期経営計画（2016～2020）に掲げた目標達成のため、これらの事業を着実に実施したほか、ISO9001 品質マネジメントシステムやお客様の声対応システムの運用等により利用者の高評価を維持しています。

2. 予算編成方針

平成 30 年度は、第 2 次中期経営計画の中間年でもあり、目標に掲げた指標進捗管理を行い、効果の測定を行うとともに、市民センターや文化施設等の指定管理期間が残すところ 3 年となるため、漫然と事業を行うのではなく、一つひとつの有用性を見極めて行う必要があります。それぞれの指定管理申請書に掲げた提案事業についても一度ふり返りをして、スケジュールに遅れが出ている案件については、早期に完了するよう注力しなければなりません。

平成 29 年度は、八王子市市制施行 100 周年の年として、その記念事業の成功に向けて財団の資源を集中的、重点的に投入しましたが、平成 30 年度はそこで得られたノウハウと経験を活かして、次期指定管理申請に向けて財団が一丸となって取り組んでいかななくてはなりません。

また、市民生活にインターネットが占める割合が大きくなった社会環境下では、ライフスタイルや価値観が急激に変化するなど、従来の手法や経験に基づく対応だけでは、市場ニーズの把握は難しくなっています。さらに着実に少子高齢化が進んでおり、このままでは本財団管理施設の来館者や利用者の減少も余儀なくされてしまうことが予想されるので、芸術文化事業の魅力や意義をより積極的に情報発信していく必要があります。また、施設の老朽化に対応するため、施設の保全計画を策定し市に提案しましたが、利用者の安全安心のため大規模修繕に向けて引き続き市との協議を継続していかなくてはなりません。

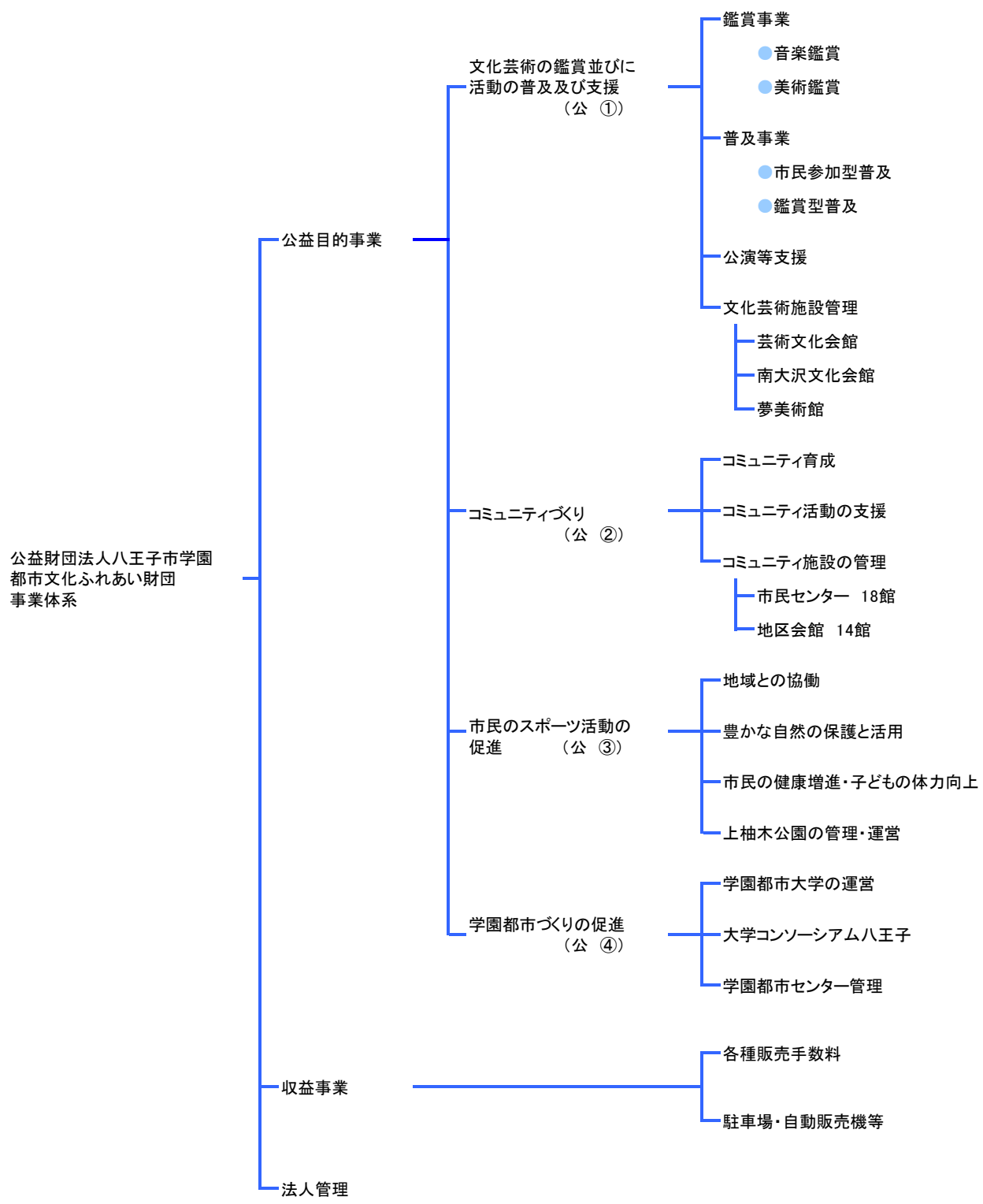
以上を踏まえ予算編成にあたっては次の基本事項を重視して行うこととします。

3. 基本事項

- (1) 継続事業についてはその評価を行い、無駄の排除を徹底的に行うとともに、新たな取り組みや将来性のある事業については戦略的な予算編成をすること。
- (2) 利用料金収入は指定管理施設運営の基本的な財源であり、申請時に掲げた目標額を必ず達成するための実効性の方策を確実に実行すること。
- (3) 次期指定管理申請に向けて優秀な人材の確保は必須であり、そのために必要とされるあらゆる手立てを講じること。
- (4) 光熱水料費など固定経費の抑制や、物件費における適正数量、単価見積りの精査、業務の見直しによる時間外勤務の削減、適正な人員配置などコストの抑制に全力で取り組むこと。
- (5) 国、都、文化事業助成機関等の助成金及び民間からの協賛を最大限獲得するなど財源確保に努めること。
- (6) 全ての事業は、赤字収支とならないよう配当された予算の有効活用に努めること。

Ⅱ 平成 30 年度事業概要

【 1 】 事業体系



【2】個別事業概要

1. 芸術文化の振興

八王子音楽祭 2018 ではクラシック音楽を中心とし本格的な公演から気軽に楽しめる企画までホールと街なかで多様に展開します。また、街なかで本市や周辺地域の伝統文化を紹介する大規模なフェスティバル「伝承のたまてばこ」をアーツカウンシル東京、八王子市とともに継続実施します。この二本の柱のほか、親しみやすいクラシック・ジャズ・ポピュラー・邦楽などのコンサート、車人形や伝統文化に触れられる機会の増進、学生が活躍する演劇フェスティバル、市民が参加・体験できる茶道教室やオペラ・ダンス・体系的なワークショップと発表公演など、継続的かつ計画的に芸術文化の普及を図る多種多様な事業を実施します。

美術においては、浮世絵や古伊万里など日本の伝統的な美術作品等の紹介や海外絵本原画、アニメーション等、学生・子どもたちも楽しめる企画展を実施するほか、他の機関と連携した事業や収蔵品の調査研究及び公開を行います。

各文化施設の指定管理者として、利用者や市民に満足をいただける施設運営を行うため、施設の特長・ポテンシャルを最大限発揮する事業を展開します。

(1) 音楽・演劇等

① 音楽等芸術文化の鑑賞機会の提供

<主な事業>

ア. 八王子音楽祭 2018 をホールや街中のカフェ・商業施設等で多様に展開します。

- 東京交響楽団 第3回八王子定期演奏会 [オリンパスホール]
- 錦織健テノール・リサイタル [いちょうホール]
- 木嶋真優ヴァイオリンリサイタル [いちょうホール]
- 八人の王子たち第3楽笑!?! [いちょうホール]
- 「街なか〈憩いの〉クラシック」～10人の作曲家たち～ [街中カフェ等]



東京交響楽団
「第3回八王子定期演奏会」

イ. 一流の芸術実演団体やアーティストによる質の高い芸術文化のコンサートを実施します。

- 野村万作・野村萬斎 狂言の夕べ [いちょうホール]
- MINAMIOSAWA JAZZ SERIES [南大沢文化会館]
- 劇団キャラメルボックス演劇公演 [いちょうホール]
- 日本音楽集団コンサート [いちょうホール]



木嶋真優
ヴァイオリンリサイタル

ウ. 親しみのもてる企画で質の高い音楽に触れる機会を提供します。

- すぎやまこういち×東京都交響楽団ドラゴンクエストコンサート (東京都交響楽団) [オリンパスホール]
- サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス [オリンパスホール]



MINAMIOSAWA JAZZ
SERIES

② 市民参加型普及

<主な事業>

ア. フェスティバル事業において、市民や子どもたちの演奏や上演の機会を提供します。

- 八王子音楽祭 2018 [いちょうホール・南大沢文化会館・街中や郊外のカフェ及び商業施設等]
- 青少年のための南大沢音楽祭 [南大沢文化会館]
- 南大沢文化祭 2018 [南大沢文化会館]
- オーケストラ・ワンダーランドへようこそ! [オリンパスホール]
- 学生演劇フェスティバル [いちょうホール]

イ. 体系的な市民参加ワークショップと発表公演への参加機会を提供します。

- 市民合唱団「八王子クリンゲンコア」 ヴェルディ レクイエム練習と発表公演
[いちょうホール・オリンパスホール]
- MOBダンスワークショップと発表公演 [南大沢文化会館]
- 学生演劇フェスティバルに向けた演劇ワークショップ [いちょうホール]

ウ. ユースオーケストラへの参加機会を提供します。

- 小学生から25才までのオーケストラの継続的練習及びその成果発表コンサート
[いちょうホール]

エ. 南大沢コミュニティオペラ 2019 を制作します。

- 地域住民や学生が参加する合唱練習や衣装・舞台などのワークショップ及びプロとアマ混合でのオペラ制作・発表公演の実施 [南大沢文化会館ほか]

③ 鑑賞型普及

<主な事業>

ア. 八王子特有の芸術文化の普及を図ります。

- 八王子車人形公演 (シリーズ事業) [いちょうホールほか]

イ. 質の高い芸術文化の普及を図るため、著名なオーケストラや劇団等による親しみがもてる内容の公演やトーク付コンサート、学校等へのアウトリーチ等を行います。

- 音楽ノ吹き抜けコンサート (八王子音楽祭) [セレオ八王子北館]
- アフタヌーンコンサート (年に3回予定) [いちょうホールほか]
- クラシックをアートする～幸せを運ぶアート楽器プロジェクト～
[いちょうホール・南大沢文化会館・商業施設等]
- モーニングコンサート (年に4回予定) [南大沢文化会館]
- 劇団四季「こころの劇場」 [オリンパスホール]
- フレッシュ名曲コンサート (東京交響楽団) [いちょうホール]
- ふれあいこどもまつり [いちょうホール]
- 学校アウトリーチコンサート (年に3校予定)
- 南大沢コミュニティオペラ出張コンサート [市民センターほか]

ウ. 八王子の街を舞台に伝統芸能に親しみ、その価値を再発見できるフェスティバルを実施します。

- 伝承のたまてばこ ～多摩伝統文化フェスティバル 2018～
[JR八王子駅北口・ユーロード・中町公園・横山町公園ほか]

④ 公演やアーティストへの支援

<主な事業>

市民や学生ら自らが出演し、また主催者となって行う芸術文化事業の企画やPRなどの支援を行います。

- 八王子シアタープロジェクト(市民劇団) [いちようホール]
- ステップアップコンサート [いちようホール]
- 八王子市民文化祭 [いちようホールほか]
- 全国バレエコンクール in 八王子 [オリンパスホール]
- ショパン国際ピアノコンクール in A S I A 八王子地区大会[学園都市センター]

(2) 美術(夢美術館)

① 美術鑑賞

<主な事業>

ア. 国内外で高い評価を受けている優れた美術作品等を紹介します。

- 一國芳、広重、国貞、豊国、英泉らが描くー 浮世絵ねこの世界展
(歌川国芳、歌川広重ら江戸時代・明治期の絵師により描かれた猫と美人画)
- 広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版と丸清版
(広く知られる東海道五拾三次の異なる二つのバージョンを一挙展示)
- 粋な古伊万里 江戸好みのうつわデザイン
(華やかな元禄時代に生活の中で用いられた古伊万里の器コレクション)



「浮世絵ねこの世界展」より



「粋な古伊万里」展より ©Toyama Takayuki

イ. 現代の息吹を感じ未来を指向する、学生や子供たちも楽しめる展覧会を開催します。

- エドワード・ゴリーの優雅な秘密
(世界的に人気のあるアメリカの絵本作家ゴリーの原画展)
- 王立宇宙軍 オネアミスの翼展 SFアニメができるまで
(新世紀エヴァンゲリオン制作会社ガイナックスのデビュー作品「オネアミスの翼」を紹介)
- チェコの現代糸あやつり人形とアート・トイ 春日明夫コレクション
(チェコ人とチェコ在住日本人作家による人形芸術の世界を紹介)

ウ. 地域ゆかりで国内トップレベルの美術作品等を紹介します。

- 収蔵品展示
(小島善太郎、鈴木信太郎、城所祥、清原啓子など市にゆかりの作家を紹介)

② 市民参加型普及

<主な事業>

市内大学在学学生等に参加する大学連携事業を開催します。

- 東京造形大学「フラッグギャラリープロジェクト」
- 帝京大学「小島善太郎資料研究」

③ 鑑賞型普及

<主な事業>

他の機関や市民団体等と連携し、スタンプラリーを開催します。

- はちおうじ美術館めぐり SUN☆KANラリー
- 八王子画廊散歩

④ 夢美術館の管理・運営

管理の指定を受けている夢美術館において、観覧料徴収等の業務や設備・備品の管理から収蔵品管理・活用など適正な管理運営に努めるとともに、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声対応システムの運用と、運営改善の取組みを進めます。

(3) 文化施設の管理・運営

管理の指定を受けている芸術文化会館(いちょうホール)・南大沢文化会館において、日常・緊急時を通じ切れ目のない危機管理体制により、安全・安心な館の管理を行うとともに、施設の長寿命化を図る維持管理・保全に努めます。また、ISO9001品質マネジメントシステムを運営の中心に据え、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声対応システムの運用と、運営改善の取組みを推進します。

2. コミュニティづくりに関する事業

市民センター18館等の指定管理者として、各住民協議会と連携して同センターを拠点に地域コミュニティの一層の振興を図るための事業を行います。

また、八王子まつり等の事務局を担い、伝統文化・地域文化の継承・発展に貢献するため、まつりの魅力を全国に発信します。

(1) コミュニティの育成

<主な事業>

① コミュニティづくりの活性化

住民協議会や社会福祉関連団体との協働により、市民センターを会場に、防災・福祉・健康・文化など、地域のニーズに即した誰もが気軽に参加できる講座を開催し、地域住民の交流の場を提供します。

② 住民協議会連携事業

地域コミュニティの一層の醸成を図るため、コミュニティの中心を担う17住民協議会で組織する連絡協議会の事務局を担い、定期的に情報交換や意見交換を行うとともに、住民協議会の役員を対象としたコミュニティ講演会を開催します。

また、地域活動の次世代のリーダーを養成するため、住民協議会や関連団体と連携し、講座を開講します。

③コミュニティ用具の貸出し

コミュニティ活動を行う団体等に対し、その活動に利用する用具機材の貸出しを行います。

④地区図書室の運営

「読書のまち八王子」の推進に寄与するため、市民センター等 16 施設において、住民協議会や地域運営団体とともに地区図書室を運営し、図書の貸出をはじめ「絵本のひろば」（読み聞かせ等行事の開催）、ひなまつり等季節行事の飾りつけ、地区図書室連絡会の開催、地区図書室運営担当者の研修などの事業を行います。また、八王子市が進めている地区図書室の市民図書館化に協力します。

(2) コミュニティ活動の支援

<主な事業>

① 住民協議会への助成

コミュニティづくりを実践している 17 地域住民協議会に対し、運営費をはじめ、広報紙の発行費用、講座開催経費の一部を助成し活動を支援します。

② まつりへの助成事業

「八王子まつり」「フラワーフェスティバル由木」の事務局運営を担うとともに経費の一部を助成します。また、市民手づくりの祭りである「八王子いちよう祭り」の事務局運営の支援を行い、併せて「踊れ西八夏まつり」の開催経費の一部を助成し活動を支援します。

なお、「フラワーフェスティバル由木」では、第 20 回を迎えることから記念事業を実施します。

●八王子まつり

- ・開催日 平成 30 年 8 月 3 日(金)、4 日(土)、5 日(日)
- ・会場 甲州街道(八王子駅前～追分町)及び西放射線ユーロードほか

●第 20 回記念フラワーフェスティバル由木

- ・開催日 平成 30 年 4 月 28 日(土)、29 日(日)
- ・会場 南大沢中郷公園及び南大沢駅前遊歩道

●第 39 回八王子いちよう祭り

- ・開催日 平成 30 年 11 月 17 日(土)、18 日(日)
- ・会場 甲州街道(追分町～小仏関所跡)及び陵南公園ほか

●第 17 回踊れ西八夏まつり

- ・開催日 平成 30 年 9 月 1 日(土)、2 日(日)
- ・会場 J R 西八王子駅北口駅前広場及び仲通り



フラワーフェスティバル由木

(3) コミュニティ施設の管理・運営

<主な事業>

① 市民センター管理事業 18館(分館1含む。)

管理の指定を受けている市民センター18館(分館1含む。)において、安全・安心な館の施設や設備・備品の適正な管理を行うとともに利用案内、施設貸出、利用料徴収等の業務を行います。また、利用者満足度の最大化を図るため、利用者カルテの作成等、お客様の声を運営改善に反映させる取組みを進めます。

② 市民センター運営事業

●「地域ふれあいサロン」

市民センターにおいて、住民協議会やコミュニティ推進員等と連携・協働し、新規サロンを立ち上げるとともに既存のサロンについては自主運営化を進めます。

●地域情報の提供

市民センター館内に設置した情報掲示板を通して、住民協議会をはじめ、町会、自治会、利用団体等のきめ細かな地域情報を発信します。

③ 地区会館管理事業 14館

管理の指定を受けている地区会館14館において、各地区会館運営委員会と連携し、地域に密着した管理運営を行います。

3. 市民のスポーツ活動の促進

市内最大の総合公園である上柚木公園の指定管理者として、第2種公認陸上競技場や野球場など、多くの競技者や市民に利用いただいている運動施設のほか、多摩丘陵に残された自然環境資源を活かすため、「安全な公園づくり」、「きれいで使いやすい公園づくり」、「自然環境や貴重な動植物の保護」、「公園や施設の利用増進」及び「地域や公園のアドプト団体との協働事業の推進」を基本とした地域の方々に愛されるための質の高いサービスを提供します。

また、東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップに向けての気運醸成を図る取組みを行います。

(1) 地域との協働

上柚木公園と地域との繋がりを育むため、小中学校や青少年対策地区委員会と連携し、授業の一環と位置づけて行う「樹名プレート制作」や地域で行う伝統行事などへ積極的に関わります。地域の人材を講師としたイベントを行います。

さらには、上柚木公園美化委員会や南大沢学園など各種アドプト団体との連携を強化し、花壇作りや清掃、草刈り、パトロールなどを通じ、地域と協働して公園づくりを行います。

(2) 豊かな自然の保護と活用

「植物」や「野鳥」をテーマとし、上柚木公園の四季折々の自然の魅力を、観察会やワークショップを通じて市民に提供します。また、林床を改善し、より多くの貴重な野草を再生するため、下草刈りなどの活動を地域団体の協力のもと実施します。

(3) 市民の健康増進・子どもの体力向上

<主な事業>

①はちおうじダッシュ！（小学生 50m競争）

600名の小学生が参加する本大会をさらに充実させるとともに、市内の陸上指導者や多くの学生サポーターの協力により円滑な運営を行います。

②テニスビギナーズスクール

日本工学院八王子専門学校に協力を仰ぎ、テニスコーチを目指す同校の学生との協働により、初心者等を対象とした中期スクールを行います。

③ジュニアジョギングスクール

コニカミノルタ陸上競技部及びJ R東日本ランニングチームの指導のもと、子どもたちの健全育成を目標に掲げ、年間24回以上のジョギングスクールを実施します。



はちおうじダッシュ！

(4) 上柚木公園の管理・運営

管理の指定を受けている上柚木公園において、日常・緊急時を通じた危機管理体制により、利用案内、施設貸出、使用料徴収等の業務及び施設や設備の長寿命化を含む施設保全など、安全・安心で適正な管理運営に努めます。特に利用案内については、やさしい日本語表記に配慮したパンフレットや、ピクトグラム及び多言語表記による園内看板の見直しを行います。また、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声を運営改善に反映させる取組みを進めます。

4. 学園都市づくりの促進

学園都市づくりの拠点である学園都市センター指定管理者として、同センターの利用を促進させるとともに、学園都市づくりの一層の推進を図るため学園都市大学、大学コンソーシアム八王子等各事業を円滑に実施します。

(1) 学園都市大学（いちょう塾）の運営

大学コンソーシアム八王子加盟の25大学等との連携により、『市民のだれもが自由に学べる開かれた学び舎』として開学された八王子学園都市大学（いちょう塾）の運営業務を八王子市から受託し、大学等講座提供機関との連絡・調整の上、講座の設定・管理、受講生の募集・受付・管理を行います。

年間の開講講座を前期・後期の2期に区分して設定し、4月から8月までを開講期間とする前期においては、173講座を予定し、後期と併せて、目標としている300講座の開講を計画します。

<前期開設予定講座>

① 公開科目

『ユニバーサルデザイン』、『International Political Economy』など46講座

② 特設科目

『美しいかな書道入門』、『初めてのビジネス英語』など 87 講座

③ 公開講座

『印象派と浮世絵』、『身近に起こる公衆衛生学的な問題を考える』など 40 講座



平成 29 年度前期講座
『八王子と東京の 100 年』



平成 29 年度前期講座
『初心者のための絵画実技』

(2) 大学コンソーシアム八王子の運営

大学、学生、市民それぞれが地域に多くの大学等があるメリットを感じることができ、高等教育の充実、地域社会の発展及び地域の国際化を目指すなど魅力ある学園都市の形成に向け、「大学コンソーシアム八王子」の事務局として中心的な役割を担います。

<主な事業>

① 大学等連携事業

大学連携により、単体の大学では困難な取組みを効果的に実施します。

- 夏休み子どもいちょう塾
- FD・SDフォーラム
FD (Faculty Development) SD (Staff Development)
大学教職員の資質向上
- 単位互換の推進
- 大学施設（図書館、運動施設等）の市民開放推進
- 大学コンソーシアム八王子設立 10 周年記念事業



夏休み子どもいちょう塾

② 情報発信事業

加盟大学等の活動や、コンソーシアムの取組みを市民及び全国へ発信し学園都市ブランドの強化に貢献します。

- 「八王子まるごと子どもキャンパス」の発行
- 新入生のための生活便利帳「シティインデックス八王子」発行
- Webサイト、SNSの活用

③ 学生活動支援事業

学生が地域や街中で活動するための支援を行います。

- 八王子地域合同学園祭第 13 回★学生天国★
- ビッグウエスト学生フェスティバル 2018
- 八王子いちょう祭り学生広場の運営支援
- 学生企画事業への補助（指定課題部門の新設）



八王子地域合同学園祭
★学生天国★

④ 産学公連携事業

大学の研究機能を活かすため、大学間、大学と産業との連携を進めます。

- 大学コンソーシアム八王子学生発表会
- 八王子まつり山車曳き体験
- 八王子学生CMコンテスト



学生発表会

⑤ 外国人留学生支援事業

留学生の生活支援や地域との交流を促進します。

- 留学生座談会
- 教職員を対象とした勉強会

(3) 学園都市センターの管理・運営

管理の指定を受けている学園都市センターにおいて、日常・緊急時を通じ切れ目のない危機管理体制により、安全・安心な館の管理を行うとともに、施設の長寿命化を図る維持管理・保全に努めます。また、ISO9001 品質マネジメントシステムを運営の中心に据え、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声対応システムの運用と、運営改善の取組みを推進します。

5. 法人管理

公益財団法人として公益目的の達成と安定的な経営基盤の確立のため、適正な法人管理を行います。

(1) 財政収支の改善

持続的・安定的経営を図るため、固定費を抑制するとともに、自主財源確保の取組を強化します。

- 利用料金収入、自主事業収入の増収と外部助成金、協賛金の獲得及び共催手数料収入増
- 部門別予算執行（財政収支）管理の徹底

(2) サービス品質の向上

お客様満足度の最大化を図るため、常に改善を行うことでサービス品質を向上させます。

- ISO9001 品質マネジメントシステムの運用による業務の標準化
- ネットワーク整備等による情報セキュリティを強化
- 個人情報保護・著作権保護等コンプライアンスの徹底

(3) 人材育成と組織力強化

財団の継続性や持続性を向上させるための、人材育成や組織力を強化します。

- 優秀な人材確保
- 業務のアウトソーシングの検討
- 専門人材の養成を含む研修体系・研修計画の策定、実施
- 情報紙・ホームページやSNSなどをメディアミックスした情報発信力の強化

(4) 第2次中期経営計画及び指定管理提案の目標達成

- 課別経営計画を毎年度策定と毎月点検
- 第2次中期経営計画及び指定管理提案における各施策の進捗状況の点検・自己評価と、必要に応じた中期経営計画の見直し